施 策 分 野 評 価 シ ー ト

1 基本目標・施策分野の名称

基本目標	2	子どもたちがのびのびと育つまち
施策分野	5	確かな学力の育成と個性と創造力の伸長
10年後のめざす姿		確かな学力の向上と、社会の変化に対応できる思考力、判断力、表現力が育成され、子どもたちの個性と創造力が豊かになっています。

2 施策数値指標

指標名	現状値	実 績				令和7年度 目標値（実績値）
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
小学校6年生における平日の授業以外の勉強時間（家庭学習等の時間）が1時間以上である児童の割合	60.8%（令和元年度）	45.7%	47.8%	47.2%		65.0%（ ）
中学校3年生における平日の授業以外の勉強時間（家庭学習等の時間）が1時間以上である生徒の割合	49.9%（令和元年度）	62.8%	59.8%	52.2%		68.0%（ ）
説明・コメント						-

3 予算・決算の状況

（単位：千円）

予 算 額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	63,822	59,035	63,896		
国庫支出金	11,865	749	5,016		
都支出金	13,474	5,536	1,587		
地方債及びその他の特定財源	0	20,126	19,250		
総事業費（計）	89,161	85,446	89,749	0	0

（単位：千円）

決 算 額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	49,062	56,820	59,829		
国庫支出金	1,920	743	4,863		
都支出金	7,086	4,985	1,577		
地方債及びその他の特定財源	19,800	19,387	18,417		
総事業費（計）	77,868	81,935	84,686	0	0

施策の評価（分析）

小学校5年生を対象に、体験型英語学習施設「東京グローバル・ゲートウエイ・グリーン・スプリングス」を利用し、英語に親しむ環境を整えている。これからも、機会を捉えて、国際語となった英語を介して、コミュニケーション能力を高められるよう教育活動を推進されたい。

4 重点施策

担当課	教育指導課
基本構想・重視すべき視点	町の魅力を際立たせる

施策	1	全ての児童・生徒に確かな学力を育む

年度	【進捗状況】(主な取組等)	【評価・査定】
令和3年度	学力向上に向け、児童・生徒が主体的に学ぶ力を育むため地域学校協働本部の運営による放課後学習「学びのテーマパーク」を実施したほか、漢字・英語検定を実施することで、目標を明確化しその達成に向けた自発的な学習を促すことができた。	コロナ禍においても、感染対策を講じ環境整備を整えるとともに、放課後学習を継続したことは評価できる。
令和4年度	学力向上に向け、児童・生徒が主体的に学ぶ力を育むため地域学校協働本部の運営による放課後学習「学びのテーマパーク」を実施したほか、漢字・英語検定を実施することで、目標を明確化しその達成に向けた自発的な学習を促すことができた。	放課後学習を継続しているが、引き続き、地域学校協働本部の創設、ふるさと学習「みずほ学」を核にして、家庭、地域に働きかけ、強固な連携を築きつつ、改善・充実を図られたい。
令和5年度	学力向上に向け、児童・生徒が主体的に学ぶ力を育むため地域学校協働本部の運営による放課後学習「学びのテーマパーク」の内容を拡充したほか、英語検定を実施することで、目標を明確化しその達成に向けた自発的な学習を促すことができた。	小・中学校で、英語を母国語とする指導助手を派遣し、また中学校2年生の希望者を対象に、英語検定受験の補助が行われている。引き続き自発的な学習に向けた環境整備に努められたい。
令和6年度		
令和7年度		

担当課	学校教育課・教育指導課
基本構想・重視すべき視点	町の魅力を際立たせる

施策	2	すこやかな体を育て、健康的に生活する力を育む

年度	【進捗状況】(主な取組等)	【評価・査定】
令和3年度	児童・生徒が食に関する正しい知識、望ましい食習慣を身に着けるとともに、食物アレルギー疾患に関する事故を防止するため、アレルギー疾患対応マニュアルに基づく校内研修等を実施した。(学校教育課) 体力の向上や健康の増進とともに豊かな人間性を育む基礎となる部活動が効率的・効果的に運営できるよう、各中学校に部活動指導補助員を配置した。(教育指導課)	各学校の状況を踏まえ、部活動補助員を設置し、状況に応じて随時改善に努めている。
令和4年度	児童・生徒が食に関する正しい知識、望ましい食習慣を身に付けるとともに、食物アレルギー疾患に関する事故を防止するため、アレルギー疾患対応マニュアルに基づく校内研修等を実施した。(学校教育課) 体力の向上や健康の増進とともに豊かな人間性を育む基礎となる部活動が効率的・効果的に運営できるよう、各中学校に部活動指導補助員を配置した。(教育指導課)	「瑞穂町部活動基本方針」を改訂し、教員以外の適格者が、直接指導に参加できる部活動指導員について規定したが、各学校の実情に合わせ、地域移行を見据えた柔軟な対応が求められる。
令和5年度	児童・生徒が食に関する正しい知識、望ましい食習慣を身に付けるとともに、食物アレルギー疾患に関する事故を防止するため、アレルギー疾患対応マニュアルに基づく校内研修等を実施した。(学校教育課) 体力の向上や健康の増進とともに豊かな人間性を育む基礎となる部活動が効率的・効果的に運営できるよう、各中学校に部活動指導員及び部活動指導補助員を配置した。また、部活動コーディネーターを新たに配置した。(教育指導課)	「瑞穂町部活動基本方針」に基づき、教員以外の適格者が、直接指導に参加できる部活動指導員について規定しているが、引き続き、地域移行を見据えた制度構築に向け、対応を検討されたい。
令和6年度		
令和7年度		

5 個別事務事業概要

(単位:千円)

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
1	学力向上事業	教育指導課	38,948	38,366	20,190
			事務事業の概要		
			児童・生徒一人ひとりが、自分の夢や希望を実現し、社会に出ても逞しく生きていくためには、生きる力の知的な側面としての学力が必要である。教育委員会では、児童・生徒の学力向上に向け、これまで以上に学校教育の質的量的向上が必要であると考え、積極的に学力向上策を推進していく。		

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
2	教育相談事業	教育指導課	34,285	31,835	34,352
			事務事業の概要		
			専任相談員の全校配置、家庭と子供の支援員の活用、適応指導教室の運営等を通して、教育相談体制の充実を図る。		
No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
3	特別支援教育推進事業	教育指導課	16,516	14,485	16,790
			事務事業の概要		
			特別な支援を必要とするすべての児童・生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援するために、幼児、児童・生徒一人ひとりが必要とする教育内容を把握し、そのもてる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するための適切な指導及び必要な支援を行うことを目的とする。		
合 計 額			89,749	84,686	71,332